

# 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	水産課
職	次長兼課長
氏名	岩本 泰明

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
水産資源の回復と流通の効率化によって水産業の再生を図り、県産の安全・安心な水産物を安定的に供給する。	



<b>組織の目標 (定性的目標)</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか</b>
<p>① 水産資源を回復させることにより高価格魚の漁獲を増大させるとともに、併せて回復した資源が再度乱獲に陥らない体制の整備を推進する。</p> <p>② 機能的かつ効率的な流通システムの確立を図る。</p> <p>③ 漁業経営基盤の充実による魅力ある漁業経営の確立、経営能力に優れた協業体の育成を図る。</p>	

<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①③ 能登とり貝の出荷量	0.5 万個	H27 年度	5 万個	H37 年度	石川県長期構想
③ 新規漁業就業者数	34 人	H27 年度 (H22-26年度平均)	40 人	H37 年度	石川県長期構想



<b>28年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
① 水産資源の回復と維持	漁業者に対する計画的資源管理の普及指導を行うとともに、種苗放流や養殖の普及・拡大を図る。
② 機能的な流通システムの確立	規格・品質の統一及び漁獲物の一元的管理体制を確立し、消費者のニーズに対応した供給体制を整備するとともに、漁獲物の衛生管理を推進する。
③ 魅力ある漁業経営の確立	漁業者に対する漁業経営指導の強化及び担い手の育成を推進する。また、漁業生産活動の効率化と高付加価値化により、漁村地域の生活水準の向上を図る。